

地域の人のための施設

- ・ペットと同伴できる施設を整備してほしい
- ・地域の方々が気軽に集まれる（自由に使える）施設がほしい
- ・地区の中心地に子供が集まれる場所を作してほしい（公園、水族館）

市道349号線と若松町を繋ぐ橋を整備してほしい
（渋滞緩和のため）

わんぱくこうち周辺でイベントを行い、地域を活性化し、移住促進へ繋げていきたい

欲しい！ にぎわいの施設

- ・スポーツ施設（スタジアム）
- ・「ひろめ市場」のような施設
- ・イベント会場の整備
- ・南中高の有効活用
- ・わんぱくこうちを残し、避難場所として使える高い建物を建設してほしい

・高知港周辺をもっと有効活用したい。

- ・高知と大阪間のフェリーを復活してほしい
- ・高知港へのクルーズ船の寄港を誘致するのはどうか

高知港から鏡川沿いにサイクリングロードを作してほしい

パークアンドライドを整備してほしい

・竹島町周辺の狭い道路を広げたい

・幹線道路を増やしたい

公共交通について

- ・公共交通の利便性を上げてほしい
- ・バスの便を増やしてほしい
- ・路面電車終点にパークアンドライドを整備し、公共交通との結末を強化するのはどうか

■お知らせ

ワークショップだけでなく、ホームページ上に掲載した「意見投稿プラットフォーム」でも意見を募集していますので、気軽にご回答ください。

■お問い合わせ先

高知市 防災対策部 防災政策課
事前復興まちづくり担当
TEL：088-823-9055
FAX：088-823-9085
Mail：kc-080200@city.kochi.lg.jp

高知市 事前復興 まちづくり ニュース VOL.1

R7.11.9

潮江地区 事前復興まちづくり計画 第1回ワークショップ （潮江南小学校区） を開催しました！

地域の方
19名参加

ワークショップでいただいたご意見のまとめ
テーマ1は2ページ、テーマ2は3ページ、テーマ3は4ページです

●ワークショップの進め方・内容

第1回 R7.11.9 開催

- ・潮江の良いところ・残したいもの、普段の生活で困っていることについて
- ・復興パターン2案について
- ・楽しくなるような未来のまちについて

第2回 令和8年2月頃 開催予定

- ・目指すべき姿（案）について
- ・修正復興パターンについて
- ・速やかに復興するために必要なことについて

第3回 令和8年3月頃 開催予定

- ・修正復興パターン（最終案）について
- ・災害が起きる前からできることについて

11月9日（日）、潮江南小学校で、潮江地区事前復興まちづくり計画第1回ワークショップ（潮江南小学校区）を開催しました。ワークショップでは「潮江地区の良いところ・残したいもの、困っていること」、ワーク2では「復興パターンについて」、ワーク3では「潮江地区で住み続けたいくなるような楽しい未来の姿」について、みんなで話し合いました。

事前復興まちづくり計画とは？

南海トラフ地震を想定し、被災前に復興まちづくりの目標や課題解決のための方策をとりまとめたものです。市で作った計画案を基に、地域の皆さんと一緒に作っていきます。

計画策定の効果

- ① 早期の復旧・復興事業の着手により、まちの復興を早める
- ② 適切な基盤整備の規模で被災地を復興できる
- ③ 人口流出の抑制につながる

被災前 に作成

高知市事前復興まちづくり計画

- ・復興基本方針
- ・地区別事前復興まちづくり計画
- など

被災状況に応じ速やかに策定

被災後 に作成

高知市復興計画

- ・復興計画の区域
- ・復興に関する基本事項
- など

暮らし

良いところ・残したいもの

- ・生活利便施設（スーパーなど）が多く、利便性が高い
- ・ベッドタウンになっているので住みやすい
- ・飲食店が多い

困っていること

- ・大きい家電量販店が無い
- ・個人所有の水道管が多く、復旧に時間がかかる（竹島町付近）



公共交通

良いところ・残したいもの

- ・公共交通（バス・電車）などが通っており、利便性が高い
- ・路面電車は日本一の歴史があるため残したい

困っていること

- ・バス（公共交通）の路線や便数が減少して不便



公共施設

良いところ・残したいもの

- ・教育施設が充実している
- ・自由民権記念館を残してほしい
- ・わんぱーくこうちを残してほしい

困っていること

- ・大きな公園が少ない



歴史・文化

良いところ・残したいもの

- ・潮江村の碑や竹島の碑を残してほしい
- ・潮江天満宮を残してほしい



自然

良いところ・残したいもの

- ・皿ヶ峰からの眺めが良い

困っていること

- ・竹島川沿いの雑草が管理できていない



地域

良いところ・残したいもの

- ・若い世代が地元団体に参加している
- ・郷土愛を持っている人が多い
- ・地域のコミュニティが強く、地元の行事が盛んで賑わっている

困っていること

- ・人口減少により、次世代との繋がりが無くなっている



道路

困っていること

- ・狭い生活道路が多く、家屋が密集する場所がある（竹島周辺）



災害

良いところ・残したいもの

- ・津波避難場所の事業者（管理者）との連携が強い
- ・旧南中・高等学校は避難所として利用できるため、残してほしい
- ・筆山などの山への避難路が近いため安心

困っていること

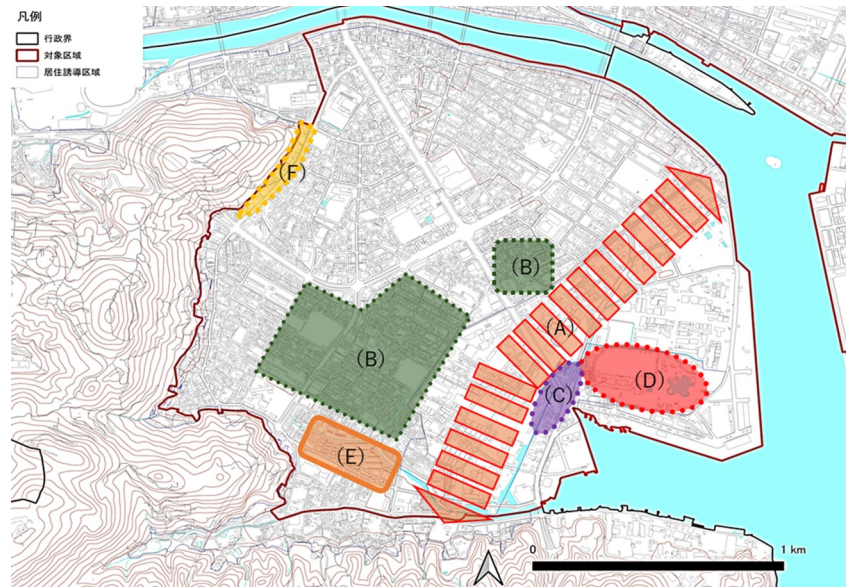
- ・津波被害のイメージがあるため、地域を離れる人も多く、小学校の児童数が減っている
- ・地盤が弱く、液状化が心配
- ・山の避難路が狭いので心配
- ・筆山など山裾の土砂崩れが心配

アイデア

- ・浸水エリア外の山の避難路や新たな避難場所を整備してほしい

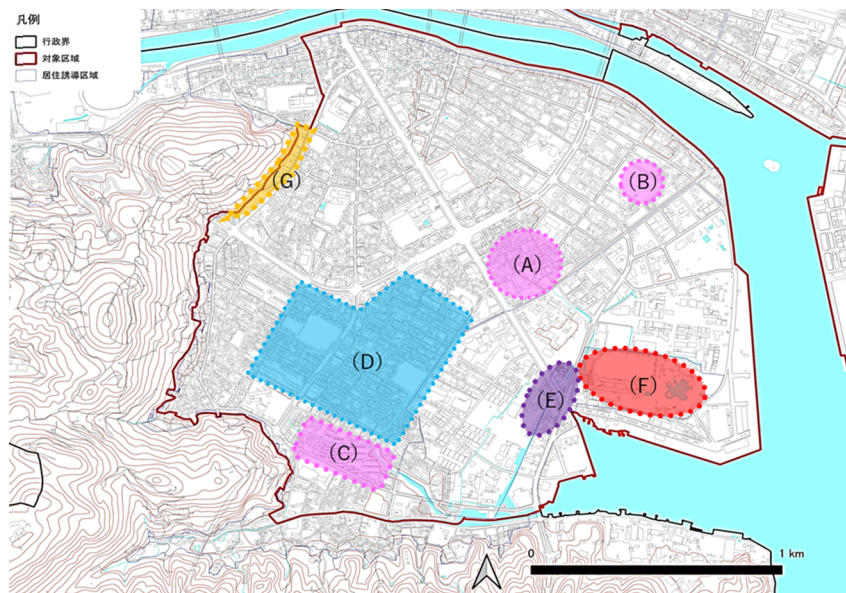


【第1案】二線堤形成案



- (A) 二線堤
- (B) 区画整理事業 道路基盤整備検討
- (C) 建築制限による誘導 1階部分の非居住化
- (D) にぎわい形成 にぎわい施設の立地誘導
- (E) 市営住宅有効利用
- (F) 土砂災害対策

【第2案】防災拠点形成案



- (A) 防災拠点+嵩上げ（賑わい+居住） 共同化、再開発事業による高層化
- (B) 防災拠点（萩公園：高台整備） 津波避難機能の整備
- (C) 防災拠点（市営住宅有効利用） 空き室の利用を検討する
- (D) 嵩上げ+区画整理事業 道路基盤整備検討
- (E) 建築制限による誘導 1階部分の非居住化
- (F) にぎわい形成 にぎわい施設の立地誘導
- (G) 土砂災害対策

いいね！

- ・広範囲に守れるのが良い
- ・浸水しなくなるため、将来的に安心できる

ちょっと心配…

- ・二線堤で津波火災は軽減できるのか
- ・二線堤の整備にあたり、側道も整備が必要となるのではないかと

こうしてほしいな

- ・二線堤外に避難場所を増やしてほしい
- ・鏡川沿いの堤防を嵩上げしたい
- ・二線堤を事前に作りたい

1案と2案の両方について

- ・家屋の被害が少ない場合、区画整理事業をする際に住民との合意形成が難しいのではないかと
- ・第1案と第2案を良いとこどりしながら複合案を作りたい（二線堤は必須）

いいね！

- ・区画整理事業によって元のまちよりも住みやすくなるなら、同じ場所に住み続けたい

ちょっと心配…

- ・防災拠点のイメージがしづらい
- ・津波が入ってこない復興をしない限り、人が戻らないのではないかと
- ・高齢者は元の場所で生活の再建は難しいのではないかと
- ・区画整理で元地が狭まり減歩により建築不可となる区域では、災害公営住宅が必要になるのではないかと

こうしてほしいな

- ・川の堤防の背面に杭を打ち、堤防を補強したい
- ・湾口部で津波を止めたい